

令和4年度

企業局運営プログラム

評価票

令和5年8月

企業局

令和4年度 企業局施策体系

I 第4次山形県総合発展計画の推進

【 】：第4次山形県総合発展計画実施計画の施策番号

1 県民が安全安心を実感し、総活躍できる社会づくり【4】

- (1) 大規模災害への対応など危機管理機能の充実強化【4-1】
 - ① 災害に強い強靱な県土づくり

2 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用【5】

- (2) 地域の豊かな自然と地球の環境を守る持続可能な地域づくり【5-3】
 - ② 再生可能エネルギーの導入拡大
- (3) 持続可能で効率的な社会資本の維持・管理の推進【5-5】
 - ③ 社会システムを支える多様な主体との連携・協働

令和4年度 企業局 主要事業実施状況

I 第4次山形県総合発展計画の推進

1 県民が安全安心を実感し、総活躍できる社会づくり【4】

(1) 大規模災害への対応など危機管理機能の充実強化【4-1】



取組みの成果

① 災害に強い強靱な県土づくり

【令和4年度における評価と見直しの方向性】

<防災拠点となる施設やライフライン等の対策強化>

○ 送水管など上水道施設の耐震化の推進

(評価)

- ・河北線及び中山線の耐震化工事については、送水管の敷設工事等について関係部局と連携し事業を推進した。

(見直しの方向性)

- ・送水管など上水道施設の耐震化を推進するため、工事費用圧縮及び関係機関との連携により、事業の推進を図る。

【令和4年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	決算額 (予算額)	事業概要	関連する SDGsの ゴール
広域水道耐震化 事業費	543,503 (543,503)	・村山広域水道 河北線 送水管耐震化 中山線 送水管耐震化	11
計	543,503 (543,503)		

(2) 地域の豊かな自然と地球の環境を守る持続可能な地域づくり【5-3】



取組みの成果

② 再生可能エネルギーの導入拡大

【令和4年度における評価と見直しの方向性】

<再生可能エネルギー開発の拡大>

○ 明沢川地点（小国町）における新規水力発電所の建設の推進

（評価）

- ・明沢川地点における新規水力発電所を建設するため、明沢川地点の各種調査及び発電施設の実施設設計を進めた。
- ・発電所建設の前段で必要になる工事用道路の確保に向けて、道路管理者や河川管理者等の関係機関と協議を進めた。

（見直しの方向性）

- ・引き続き慎重かつ丁寧な調査検討を行いながら、発電施設の実施設設計を更に進める。
- ・工事用道路については関係機関との協議を更に進め、建設に着手する。

○ 砂防ダム等を活用した小水力発電の導入に向けた取組みの推進

（評価）

- ・丹南地点（米沢市）における小水力発電を検討するため、丹南地点の各種調査及び発電施設の基本設計を実施した。

（見直しの方向性）

- ・基本設計の成果を受けて事業採算性の評価等を行い、事業化の検討を進める。

【令和4年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	決算額 (予算額)	事業実施状況	関連する SDGsの ゴール
明沢川発電建設 事業費	23,720 (91,466)	・明沢川地点の各種調査を実施 ・明沢川地点の実施設設計を実施	7
中小水力発電等 新規電源開発事 業費	30,718 (31,125)	・丹南地点の各種調査を実施 ・丹南地点の基本設計を実施	7
計	54,438 (122,591)		

(3) 持続可能で効率的な社会資本の維持・管理の推進【5-5】



取組みの成果

③ 社会システムを支える多様な主体との連携・協働

【令和4年度における評価と見直しの方向性】

＜県・市町村等の連携推進＞

○ 水道事業等に関する市町村との研修会の開催等、地域一体となった専門知識や技術力向上に向けた取組みの推進

(評価)

- ・市町村の水道事業担当職員等を対象とした「水道経営スクール」を2回（6月、3月）開催。オンライン形式により実施した。
- ・受講者のアンケート結果では、各回とも概ね「とても良い」「良い」の評価であった。

(見直しの方向性)

- ・「水道経営スクール」は、Webを利用したオンラインによる座学講習や、感染防止に配慮した方法での実地講習など、オンラインとリアルを組み合わせた開催方法を検討する。

【令和4年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	決算額 (予算額)	事業実施状況	関連する SDGsの ゴール
市町村専門職員 育成支援事業費	51 (185)	・市町村の水道事業担当職員等を対象に、新任者研修（6月）、中堅職員対象研修（3月）を実施 (延べ85人参加)	9
計	51 (185)		